

第 58 回 日本生化学会近畿支部例会 プログラム

日時： 2011 年 5 月 21 日 (土) 9 時 00 分より
場所： 関西医科大学滝井キャンパス
〒570-8506 大阪府守口市文園町 10-15 医化学講座内 例会事務局
Tel : 06-6993-9425 Fax : 06-6992-1781 E-mail : jbskinki@takii.kmu.ac.jp
HP アドレス : <http://www3.kmu.ac.jp/medchem/biochem/>
参加費： 無料 懇親会 2,000 円 (学生無料)

08:00 – 10:30 ポスター掲示 1 号館 1 階 玄関ホール
(撤去は **15:30 – 16:30**)

09:00 – 09:50 モーニングレクチャー
内匠 透教授 (広島大学大学院医歯薬総合研究科)
南館臨床講堂 「マウスモデルからこころの物質的基盤を探る」

10:00 – 11:30 一般講演
A 会場：1 号館 2 階 第 1 講堂 A1-01 ~ A-07
B 会場： // 3 階 第 2 講堂 B1-01 ~ B-07
C 会場： // 4 階 第 3 講堂 C1-01 ~ C-07

11:30 – 12:30 昼食 (**11:40 – 12:30** 1 号館 5 階 大会議室にて近畿支部評議員会)

12:30 – 13:30 ポスター発表 1 号館 1 階 玄関ホール

13:15 – 15:30 一般講演
A 会場：1 号館 2 階 第 1 講堂 A2-01 ~ A-10
B 会場： // 3 階 第 2 講堂 B2-01 ~ B-10
C 会場： // 4 階 第 3 講堂 C2-01 ~ C-10

15:20 – 16:50 シンポジウム 南館臨床講堂
「日本の生命科学研究の現状、課題と未来」

15:20 – 15:30 伊藤 誠二教授 (関西医科大学 医化学講座)
アンケートによる生化学会近畿支部の現状と意識調査

15:30 – 15:50 鈴木 敬一郎教授 (兵庫医科大学 生化学講座)
基礎医学の立場から、医学研究の魅力と現状

15:50 – 16:10 榎本 和生研究部長 (大阪バイオサイエンス研究所 神経細胞生物学部門)
研究所の立場から、研究の魅力、楽しさとキャリアパス

16:10 – 16:30 久保 幹教授 (立命館大学・生命科学部)
欧米の大学教育の紹介と戦略的大学連携支援プログラムによる魅力ある
カリキュラムの創成

16:30 – 16:50 総合討論

17:00 – 18:00 特別講演
成宮 周教授 (京都大学大学院医学研究科 神経・細胞薬理学教室)
南館臨床講堂 「Rho と PG;二足の草鞋を履いて来て」

18:00 – 20:00 懇親会 病院 6 階大講堂

座長リスト

特別講演

伊藤 誠二 (関西医科大学 医化学講座)

モーニングレクチャー

芦高 恵美子 (大阪工業大学工学部 生命工学科)

シンポジウム

オーガナイザー：伊藤 誠二 (関西医科大学 医化学講座)

一般講演

(A 会場)

午前 久保 幹 (立命館大学工学部 生命工学科)
佐伯 和彦 (奈良女子大学理学部 生物科学科)
午後 井上 國世 (京都大学大学院農学研究科 食品生物科学専攻 酵素化学研究室)
渡部 一仁 (摂南大学薬学部 衛生微生物学研究室)

(B 会場)

午前 藤森 功 (大阪薬科大学薬学部 生体防御学研究室)
竹谷 茂 (京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 応用生物学部門)
午後 倉光 成紀 (大阪大学大学院 理学研究科 生物科学専攻)
藤澤 順一 (関西医科大学 微生物学講座)

(C 会場)

午前 瀬尾 美鈴 (京都産業大学工学部 総合生命科学部 生命システム学科)
金澤 浩 (大阪大学大学院 理学研究科 生物科学専攻)
午後 芦高 恵美子 (大阪工業大学工学部 生命工学科)
秋葉 聡 (京都薬科大学 病態生化学分野)

| モーニングレクチャー (南館臨床講堂) | |
|---------------------|--|
| 一般講演 | |
| セッション | A 会場 1号館第1講堂 A1 植物/菌類 B 会場 1号館第2講堂 B1 酵素・構造/発現 C 会場 1号館第3講堂 C1 細胞・細胞内輸送/細胞骨格 |
| 09:00 - 09:50 | |
| 01 10:00 - 10:13 | <p>担子菌 <i>Flammulina velutipes</i> におけるアスパラギン結合型糖鎖遊離酵素のプロロセシニング</p> <p>○海住直広¹, 濱口 祐¹, 久田博元², 秦洋二², K. Kruong³, J. Kaupiboon⁴, T. Limpasem³, P. Pongsawasdi³, 伊藤和央¹</p> <p>¹阪市大・院理, ²月桂冠(株)総合研究所, ³チュラロンコン大・院理, ⁴タマサート大・医</p> |
| 02 10:13 - 10:26 | <p>植物化学防御に関わる複数の二次代謝経路を制御する新規転写調節因子の同定と機能解析</p> <p>○嵯峨寛久¹, 小川拓水¹, 鈴木秀幸², 柴田大輔², 太田大策¹</p> <p>¹大府大院・生命環境, ²かずさDNA研</p> |
| 03 11:26 - 10:39 | <p>ミヤコグサ根粒菌の2種のカタラーゼのうち, 共生窒素固定時に重要な KatE は KatG より広い pH 範囲で高い活性を示し安定である</p> <p>○白井理恵, 岡崎伸, 佐伯和彦, 奈良女子大・理・生物</p> |
| 04 10:39 - 10:52 | <p>HPLC を用いた N-Acyl homoserine lactone (AHL) と 4-Pyridoxolactone の AHL に対する酵素活性の検出</p> <p>○小林淳¹, 三上文三¹, 八木年晴²</p> <p>¹京大院・農, ²高知大・農</p> |
| | <p>外膜ポリーリントタンパク質の構造形成における高度不飽和脂肪酸含有リン脂質の機能</p> <p>○川本純¹, 代先祝¹, 佐藤智², 江崎信芳¹, 栗原達夫¹</p> <p>¹京大・化研, ²京大・低温物質科学研究センター</p> |
| | <p>An extensively hydrated and folded state found in c-Myb R2 sub-domain</p> <p>○Sunilkumar P. N.¹, A. Maeno¹, M. Oda², H. Morii³ and K. Akasaka¹</p> <p>¹High Pressure Protein Research Center, Institute of Advanced Technology, Kinki Univ., ²Graduate School of Life and Environmental Sciences, Kyoto Prefectural Univ., ³AIST</p> |
| | <p>Transformation of amyloid fibrils into natively-folded proteins by dilution</p> <p>○Buddha R. Shah¹, K. Nakatsuka¹, I. Hayashi¹, A. Maeno², H. Tachibana¹ and K. Akasaka²</p> <p>¹Dept. Biotechnol. Sci., School of Biology Oriented Science and Technology, Kinki Univ., ²High Pressure Protein Research Center, Institute of Advanced Technology, Kinki Univ.</p> |
| | <p>プロスタグランジン₂合成酵素 <i>Alto-keto reductase</i> IBI の (NADP)(H) 非存在下におけるプロスタグランジン₂ 合成の軸核機構の解析</p> <p>○永田奈々恵¹, 草刈悠紀子², 福西快文³, 井上豪², 裏出良博¹</p> <p>¹大阪バイオ研・分子動植物学, ²阪大・工・応用化学, ³産総研・バイオメデイション情報研究センター</p> |
| | <p>スモール G タンパク質によるユビキチン結合タンパク質のユビキチン結合活性制御機構</p> <p>○相川義勝¹, 平川英樹²</p> <p>¹同志社大・発達加齢・分子神経生物学, ²かずさDNA研</p> |
| | <p>Sorting nexin 6 (SNX6) は Na⁺/H⁺ 交換輸送体 1 (NHE1) の膜近傍領域に結合する</p> <p>○梅本哲雄, 松下昌史, 三井慶治, 金澤浩</p> <p>阪大・院理・生物科学</p> |
| | <p>Rab27b による c-kit の発現調節を介した巨核球分化/成熟のメカニズムの検討</p> <p>○田中千都, 通山由美, 姫路獨協大・薬・生化</p> |
| | <p>バルプロ酸感受性を示すマンノーストランスポーター変異体の単離</p> <p>○劉慶彬, 馬艶, 周鑫, 久野高義</p> <p>神戸大・医学研究科・分子薬理 薬理ゲノム</p> |

| | A会場 1号館第1講堂 | B会場 1号館第2講堂 | C会場 1号館第3講堂 |
|---------------|--|---|--|
| 05 | 10:52 – 11:05 HPLC を用いた <i>N</i> -Acyl homoserine lactone (AHL)と 4-Pyridoxolactone の AHL に対する酵素活性の検出 ○小林淳 ¹ , 三上文 ¹ , 八木年晴 ² ¹ 京大院・農, ² 高知大・農 | 脂肪細胞における PGE 合成酵素の同定と機能解析 ○矢野睦美, 上野聡之, 天野富美夫, 藤森功 大阪薬科大・薬・生体防御 | マウス初期胚および胚性幹細胞におけるグリコサミノグリカンの機能解析 ○泉川友美, 北川裕之 神戸薬大・生化 |
| 06 | 11:05 – 11:18 アオジンに含まれる抗炎症成分の解析 ○山本有香 ¹ , 佐藤 恵 ² , 吉開 会美 ¹ , 奥村 忠芳 ^{3,4} , 池谷 幸信 ² , 西澤 幹雄 ¹ ¹ 立命館大・生命・生医, ² 立命館大・薬・生薬, ³ 立命館大・総合理工学研究所機構, ⁴ 関西医大・外 | ヒト白血球系細胞におけるグルタミン酸脱炭酸酵素 GAD の発現の解析 ○菊田香苗 ¹ , 松川聡子 ¹ , 松田覚 ² , 通山由美 ³ , 赤桐里美 ¹ , 植野洋志 ¹ ¹ 奈良女大院・人間文化・食物, ² 奈良女大・生環・健康, ³ 姫路獨協大・薬・医療薬 | Anosmin-1 は RGMa の神経成長円錐崩壊作用を阻害する ○瀬尾美鈴 ^{1,2} , 北河博紀 ¹ , 竹内祥人 ¹ , 大嶋朗 ¹ , 岡本沙矢香 ² , 清水昭男 ³ ¹ 京都産大・工・生物工, ² 京都産大・総合生命科学・生命システム, ³ Vascular Biol. Prog., Children's Hosp. Boston, Harvard Med. Sch. |
| 07 | 11:18 – 11:31 新規な外因性の植物生理活性ペプチドの構造解析とメカニズム解析 ○松宮芳樹, 谷口力哉, 久保幹立命館大・生命・生工 | The high efficient conversion of myoglobin-heme to Zn-protoporphyrin, mediated by ferrochelatase ○C. T. Thanh, M. Ishigaki, Y. Hori, T. Kataoka & S. Taketani Dept. of Biotechnol., Kyoto Institute of Technol. | 細胞内通電による膜電位と筋収縮の関係 ○松永政洪, 宇戸禎仁 大工大・院工・生体医工 |
| 11:31 – 13:30 | 昼食 (11:31 – 12:30), ポスター発表 (12:30 – 13:30), 評議員会 (11:40 – 12:30) | | |
| 01 | A会場 1号館第1講堂 A2 テクノロジー ホタル生物発光反応の量子収率測定 ○丹羽一樹 ¹ , 市野善朗 ¹ , 中島芳浩 ¹ , 加藤太一郎 ² , ○近江谷克裕 ¹ ¹ (独)産業技術総合研究所, ² 兵庫県立大・院工・物質系工 | B会場 1号館第2講堂 B2 タンパク質・リン酸化/細胞増殖 原核生物における Ser/Thr/Tyr リン酸化タンパク質の網羅的解析 ○高畑良雄 ¹ , 井上真男 ² , 金光 ² , 石濱 泰 ³ , 増井良治 ^{2,4} , 倉光成紀 ^{1,2,4} ¹ 阪大・院生命機能, ² 阪大・院理・生物科学, ³ 京大・院薬・製剤, ⁴ 理研・播磨研 | C会場 1号館第3講堂 C2 生物活性物質と生体応答 過酸化水素は IFN-β の発現を介して LPS による NO 産生を増強する ○江口裕伸, 藤原範子, 崎山晴彦, 吉原大作, 鈴木敬一郎 兵庫医大・生化 |
| 02 | 13:28 – 13:41 枯草菌胞子に新たに見いだされた最外層とその形成に関与する遺伝子の解析 ○今村大輔, 東浦佑樹, 田中慎, 山本奈央子, 新穂淳子, 桑名利津子, 高松宏治, 渡部一仁 撰南大・薬 | <i>Hansenula polymorpha</i> Pex14p のリン酸化部位の同定 ○田中勝啓, 竹中重雄, 小森雅之 大府大・生命環境科学研究科・獣医・細胞分子生 | ラット初代培養肝細胞 (<i>in vitro</i>) 系を用いた漢方薬茵陳蒿湯の肝臓保護効果の検討 ○松浦節 ¹ , 荒木吉朗 ¹ , 松宮美保 ¹ , 海堀昌樹 ¹ , 奥村忠芳 ^{1,2} , 西澤幹雄 ³ , 權雅憲 ¹ ¹ 関西医大・外科, ² 立命館大・総合理工, ³ 立命館大・生命科学・生命医科 |

| | A 会場 1 号館第 1 講堂 | B 会場 1 号館第 2 講堂 | C 会場 1 号館第 3 講堂 |
|----|-----------------|---|--|
| 03 | 13:41 – 13:54 | Gs-PKA シグナルによる微小管結合タンパク質 doublecortin の新規機能の獲得 ○鳥山真奈美, 水野憲一, 多胡憲治, 伊東広 奈良先端大・バイオ・分子情報薬理 | 体性感覚刺激は 1 次感覚神経においてリン酸化 nuclear factor κ B の核移行を引き起こす ○藤川愛 ¹ , 細川浩 ² , 伊吹京秀 ¹ , 小林茂夫 ² , 松村潔 ³ ¹ 京府医大・麻酔, ² 京大・院情報, ³ 大工大・工・生命科学 |
| 04 | 13:54 – 14:07 | 部位特異的変異による耐熱性 MMLV 逆転写酵素の作製 ○小西篤, 水野匡貴, 保川清, 井上國世 京大・院農・食生科 | Thrombomodulin(TM)の N 末端は炎症性サイトカイン HMGB1 を吸着中和し, ついでトロンピン・TM 複合体が分解する: TM の新規炎症活性 ○川原幸一 ^{1,2} 伊藤隆史 ^{2,3} 岡本好司 ⁴ 橋口照人 ³ 丸山征郎 ^{2,3} ¹ 大工大・工・機能性食品, ² 鹿児島大・医・システム血拴制御学 (メデイポリス連携医学), ³ 鹿児島大・医・血管代謝病態解析学, ⁴ 産業医大・医・第一外科 |
| 05 | 14:07 – 14:20 | B 型肝炎ウイルスの重合アルブミン結合活性による細網内皮系回避機構の解析 ○高木来海, 黒田俊一名大院・生命科学 | IVA 型ホスホリパーゼ A ₂ 欠損マウスの HDL 量非依存的な動脈硬化薬抑制作用とそのメカニズム ○金井志帆, 重村侑哉, 林田佳愛, 金又聡美, 濱野稚紗, 米川昌輝, 石原慶一, 秋葉 聡 京都薬大・病態生化 |
| 06 | 14:20 – 14:33 | 高度な細胞標的化能並びに感染能を有するバイオナノカプセル - リポソーム複合体の開発 ○宮部康平, 太江田綾子, 佐々木麻乃, 黒田俊一名大院・生命科学 | IVA 型ホスホリパーゼ A ₂ の欠損は脂肪肝形成に加えて肝線維化の進展も抑制する ○伏見英晃, 宮崎晃, 金井志帆, 石原慶一, 秋葉 聡 京都薬大・薬・病態生化 |
| 07 | 14:33 – 14:46 | 生体吸収性ゲルの手術創理込みみによる鎮痛薬の徐放効果を用いた新しい術後鎮痛法 ○荒木吉朗 ¹ 海堀昌樹 ¹ 松村伸治 ² 權雅憲 ¹ 伊藤誠二 ² ¹ 関西医大・外, ² 医化 | 哺乳類における新規スフィンゴシン 1-リン酸(SIP)輸送体の同定及び解析 ○久野悠 ¹ , 山口明人 ^{1,2} , 西毅 ^{1,2} ¹ 阪大・産研, ² 阪大・院薬 |

| | | A 会場 1 号館第 1 講堂 | B 会場 1 号館第 2 講堂 | C 会場 1 号館第 3 講堂 |
|----|---------------|---|--|--|
| 08 | 14:46 – 14:59 | 内向き整流性K ⁺ チャネルを発現するレンチウイルスベクターのタイターは調製時のチャネル遮断で上昇する ○岡田誠剛, 松田博子 関西医大, 一生理 | 低酸素下での腎細胞増殖におけるErythropoietin/Erythropoietin receptor axis の役割検討 ○藤末裕 ¹ , 中川孝俊 ² , 勝岡洋治 ³ , 東治人 ¹ , 朝日通雄 ² ¹ 大阪医大・泌尿生殖・発達医・泌尿器, ² 同・薬理, ³ 暖生会脳神経外科病院・泌尿器 | アフリニティビーズを用いたノシスタチン結合分子の同定 ○芦高恵美子 ^{1,2} , 南敏明 ³ , 壺内信吾 ⁴ , 清成寛 ⁵ , 岩松明彦 ⁶ , 野田哲生 ⁷ , 半田宏 ⁴ , 伊藤誠二 ² ¹ 大工大・工・生工, ² 関西医大・医化, ³ 大阪医大・麻酔, ⁴ 東工大・院生命理工, ⁵ 理研・CDB, ⁶ プロテイン・リサーチ・ネットワーク, ⁷ 癌研・細胞生物 |
| 09 | 14:59 – 15:12 | 溶血法を用いたEBウイルス細胞株の簡易迅速樹立法の検討 ○大見奈津江 ¹ , 徳田雄市 ¹ , 足立博子 ¹ , 池田陽子 ² , 森和彦 ² , 上野盛夫 ² , 中野正和 ¹ , 木下茂 ² , 田代啓 ¹ 京府医大・院医, ¹ ゲノム医科学, ² 視覚機能再生外科学 | N 末端領域を欠損した Lats1 キナーゼは染色体不安定性と腫瘍形成を誘導する ○向井智美 ¹ , 藪田紀一 ¹ , 鈴木宏和 ¹ , 岡田宣宏 ¹ , 三浦大作 ² , 奥崎大介 ¹ , 野島博 ¹ ¹ 阪大・微研・分子遺伝, ² 兵庫医療大・薬 | アクロメリン酸 A およびアクロメリン酸誘導体の作用結合部位の検討 ○宮崎信一郎 ^{1,2} , 南敏明 ¹ , 水間広 ² , 金澤奨勝 ² , 尾上浩隆 ² , 古田享史 ³ , 鈴木正昭 ^{2,3} ¹ 大阪医大・麻酔, ² 神戸理研・分子イメージング, ³ 岐阜大・院医・再生 |
| 10 | 15:12 – 15:25 | 三次元培養骨格筋組織における筋特異的遺伝子群の転写動態 ○掃部貴文 ¹ , 高木空 ¹ , 中村友浩 ² , 藤里俊哉 ¹ ¹ 大工大, 院工, 生体医工, ² 大工大, 知財部, 健康体育 | DNA 損傷を起こさない化合物による中心体増幅経路の存在 ○田中正和 ¹ , 津田雅貴 ^{1,2} , 高橋淳 ² , 塚田匡輝 ^{1,2} , 虫明正敏 ^{1,2} , 山田真生 ^{1,2} , 藤澤順一 ¹ , 三輪正直 ² ¹ 関西医大・微生物, ² 長浜バイオ大・院・バイオサイエンス | アクロメリン酸 A 腹腔内投与による神経障害性疼痛モデル ○森本賢治 ¹ , 尾本遥 ¹ , 荘園雅子 ¹ , 松村伸治 ² , 古田享史 ³ , 鈴木正昭 ^{3,4} , 南敏明 ¹ ¹ 大阪医大・麻酔, ² 関西医大・医化, ³ 岐阜大・院医・再生医, ⁴ 理化学研究所分子イメージング科学センター |
| | 15:20 – 16:50 | シンポジウム (会場 : 南館臨床講堂) 「日本の生命科学研究の現状、課題と未来」 | | |
| | 17:00 – 18:00 | 特別講演 (会場 : 南館臨床講堂) | | |